

仕様

幅 45 cm 食器洗い乾燥機

(家庭用)

電 源	交流100 V 50 Hz／60 Hz共用	すすぎ方式	ためすぎ 給排水すすぎ
消 費 電 力	洗浄モーター ● 洗浄時：50 Hz …… 75 W ：60 Hz …… 100 W ヒーター …… 600 W 最大消費電力：50 Hz …… 675 W ：60 Hz …… 700 W	乾 燥 方 式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥 ①加熱すすぎ後ヒーター加熱乾燥 ②ヒーター加熱乾燥のみ
外 形 寸 法	幅448×奥行627×高さ450 (mm)	標 準 収 納 容 量	40 点 ・茶わん 5 点 ・コップ 6 点 ・汁わん 5 点 ・湯のみ 6 点 ・大皿 5 点 ・はし ・中鉢 5 点 ・スプーン ・小皿 8 点 ・フォーク
製 品 質 量	約20 kg		
使 用 水 量	約10 L		
水 道 水 圧	0.03 MPa～1 MPa	専用洗剤の 標準使用量	約5 g
洗 浄 方 式	回転ノズル噴射式		

●電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.5 Wの電力を消費しています。

愛情点検

長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を！

こんな
症状は
ありま
せんか

- 水漏れがする。
- 焦げくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- 本体に触るとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

事故防止のため、
必ず販売店に点検を
ご依頼ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

宿泊施設やオフィスのキッチンなど一日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、保証期間内でも原則として保証の対象外となります。
このような場合には、短期間で部品交換や清掃が必要になることがあります。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期点検を受けてご使用ください。

製造元

パナソニック株式会社 キッチンアプライアンス事業部

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号

電 話 077-563-5211

F A X 077-563-2154

NP-45RS7 P9901-09W00



食器洗い乾燥機
取扱説明書

ビルトインタイプ 特定保守製品

取扱説明書



もくじ

使ってみましょう！	2
各部の名前	3
●付属品	
安全上のご注意	4

食器・調理器具を入れよう	6
気をつけること / 洗えないもの	10
食器を洗おう	12
●コースの選び方	
●運転時間の目安	
洗い終わったら	14
●残さいフィルターの掃除	

お手入れ	15
設定を変更する	16
仕上がりが気になるとき	17
よくあるお問い合わせ	18
故障かな？	19
操作部にこんな表示が出たら	20
特定保守製品と点検	21
アフターサービスについて	22
保証書	23
仕様	裏表紙



こんにちは食洗機
もご覧ください



本製品は、消費生活用製品安全法（消安法）で指定される「特定保守製品」です。
この製品の所有者は消安法上、点検期間中に法定点検（有償）を行うことが求められています。

このたびは、食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（4～5ページ）を必ずお読みください。
■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書付 取付設置説明書別添付

準備と確認

毎日の使い方

必要なとき

使ってみましょう！

ステップ

1

食べ残しなどを取り除き

食器を入れて… P.6

食器のセットのしかたの
ポイントは、動画でも
ご覧になれます。



動画の内容は、予告なく変更または削除する場合があります。



洗えないもの

P.11



ステップ

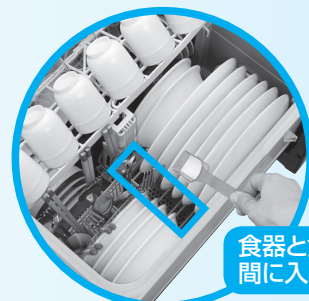
2

洗剤を入れて…

標準量
約5 g※

専用
洗剤を！

※油污れが多いときは約2倍



食器と食器の
間に入れる

- 食器の底にくぼみのある食器や大物調理器具の天面に洗剤がかからないように入れてください。
- 粉末洗剤のかたまりは、砕いてから入れてください。
- タブレットタイプの専用洗剤は残さいフィルターの上に入れてください。

ステップ

3

洗おう

P.12



家族の時間が
増えるね！

洗い終わったら…

食器を取り出して
残さいフィルターの掃除

P.14

仕上がりが
気になるとき

P.17

洗剤について

必ず、食器洗い乾燥機専用洗剤をお使いください。

台所用液体洗剤・重曹は少量でも使えません。

- 台所用液体洗剤を使うと、泡が多量に発生し食器が洗えなくなります。
→発生した泡を消すため、自動的に給水・排水を繰り返すので、運転時間が長くなり、水の使用量が増える原因になります。(P.19)
また、洗剤量によっては、水漏れ・故障の原因になります。

- つけ置きなどで付いた台所用洗剤はしっかりすすいでください。
- 重曹を使うと、重曹の成分が固まり、動作不良を起こします。(故障の原因)



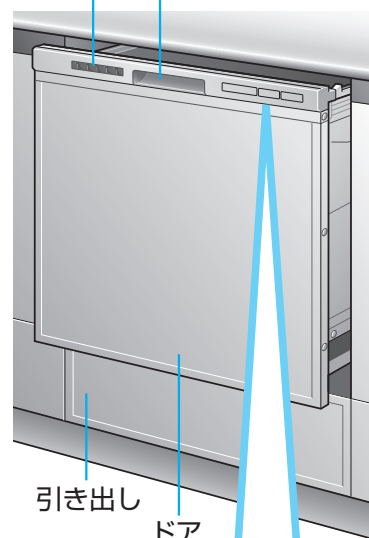
各部の名前

写真・イラストは説明イメージのため、実際とは多少異なります。

排気口

- 高温の湯気が出ますので、気をつけてください。
・ ふきんなどでふさがない。(故障の原因)

取っ手



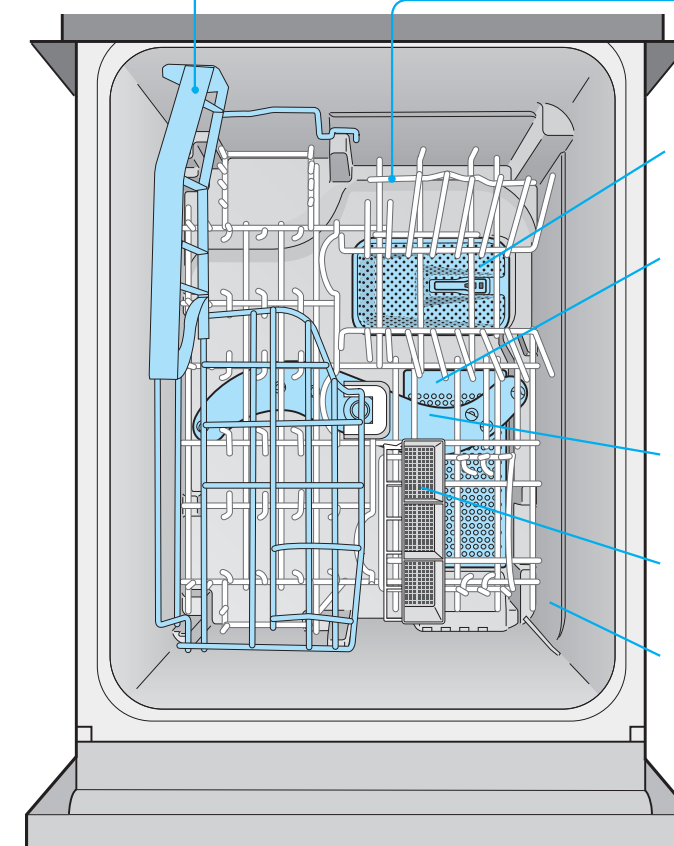
引き出し

ドア

庫内

上かご

下かご



残さいフィルター
(着脱式 P.14)

ヒーターカバー
下にヒーターがあるため、
はしなどが落ちた場合、
焼け・焦げの原因になり
ます。

回転ノズル
(着脱式 P.15)

小物入れ

タンク

操作部

コースを選ぶ (P.12)

電源を切る/入れる

- スタートせずに10分間放置すると、電源が切れます。

節電 少量 標準 強力 予約 乾燥 コース 一時停止/スタート 電源 切/入

点検

点検時期になると「点検」ランプが点滅します。(P.20)

一時停止する (P.6)
スタートする (P.12)

付属品

お試し用食器洗い
乾燥機専用洗剤
(サンプル品)

こんにちは食洗機
(別添付)



- 据え付けに必要な付属品は、取付設置説明書(別添付)をご覧ください。

準備と確認

各部の名前

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

❌ してはいけない内容です。

⚠ 実行しなければならない内容です。



火災や感電、
けがを防ぐ
ために

警告

■やけど・けがを防ぐため

❌ 運転中または運転終了後、
30分間は絶対に
庫内やヒーター
カバーに触れない
(やけどのおそれ)



子供など不慣れな
方には使わせない
(やけど・けが・感電のおそれ)



絶対に分解したり
修理・改造しない
(発火・異常動作による
けがのおそれ)



⚠ 幼児が中に入らないように
する
中からドアは開きませんので、
閉じ込められてしまいます。
●使用後は必ずドアを閉めてください。



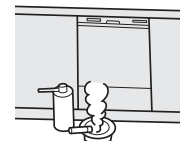
食器の取り出し、
残さいフィルターの掃除、
お手入れは運転終了後
30分以上経過してから行う
(ヒーターカバーなどで、やけどのおそれ)

■火災を防ぐため

❌ 水につけたり、
かけたりしない
(火災・感電のおそれ)

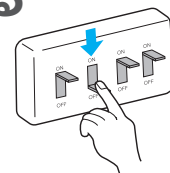


火気を近づけない
(火災のおそれ)
●蚊取り線香、タバコ、
ローソクなど



運転中は本体に
衝撃を与えない
(感電や漏電・ショートによる火災のおそれ)

⚠ 異常・故障時には直ちに
使用を中止し、必ず止水
栓 (P.20) または水道の
元栓を閉め、専用回路の
ブレーカーを切る
(発煙・発火・感電の
おそれ)



異常・
故障例

- 電源を入れても運転しないことがある。
 - ドアの開閉動作に異常がある。
 - 運転中、異常な音がする。
 - 本体が変形したり、非常に熱い。
- (販売店へ点検・修理を依頼してください)

注意

❌ ブザーが鳴り、「節電」
「強力」コースが点滅してい
るときは絶対にブレーカー
を切らない
(排水ができなくなり、水漏れ被害のおそれ)
●止水栓 (P.20) または水道の元栓を閉めて
ください。
(販売店へ点検・修理を依頼してください)

節電 少量 標準 強力 予約 乾燥

❌ 集合住宅などで排水管の
高圧洗浄を行う場合、
機器へ排水管の水を逆流
させない
(排水管の水が機器へ逆流すると、
破損や水漏れのおそれ)
●排水ホースに加わる圧力は、
0.1 MPa以下にしてください。

⚠ 点検期間中に法定点検を
受ける (P.22)
(経年劣化による発火・けがのおそれ)
●ご使用の前に必ず所有者登録を行って
ください。

やけど、
けがなどを
防ぐために



■やけど・けがを防ぐため

❌ 排気口付近には
近づかない
(湯気・温風によるやけどの
おそれ)



本体に強化ガラス製のもの
を入れない
(粉々になって飛び散り、けがのおそれ)

⚠ 運転中にドアを開ける場合
は、必ず「一時停止」ボタン
を押しゆっくりと開ける
(洗浄水・湯気・庫内が高温のため、
やけどのおそれ)

給湯機に接続して使用する
場合、他の水栓を開けた
ときに出るお湯に注意する
(高温のお湯が出る場合があり、
やけどのおそれ)

ドアを閉めるときは、
指のはさみ込みに
注意する
(けがのおそれ)



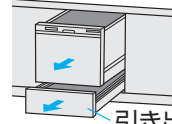
使用上のお願ひ



- 開いたドアに強い力をかけたり、
ぶらさがったりしない
(破損や変形の原因)



- 調理台や置き台として使用しない
(破損や変形の原因)



引き出しがある場合

- 引き出しを開けたまま、
食器洗い乾燥機のドアを開けない
(引き出しや機器の破損の原因)

- かごに強い力をかけない。(破損や変形の原因)
- テレビ、ラジオなどの家電製品の近くで使わない。
(映像の乱れや雑音の原因)
- 食器洗浄・乾燥以外の用途には使わない。(故障の原因)

ヒーター周辺部に汚れが付着していると、乾燥時に発煙
やにおいの原因となるため、次のことをお守りください。

- 残さいが多い場合 → 残さいを取り除く
- 油污が多い場合 → 洗剤を標準量の約2倍入れる
(洗剤が少ないと、排水ホースの
劣化が早まる原因にもなります)

冬季長期間、ご使用にならない場合
(寒冷地の別荘など)

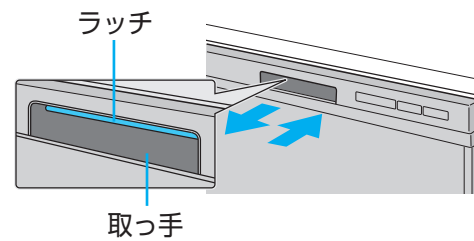
万一、凍結してそのまま放置されると、給水弁や
配管等が破損するおそれがあります。水抜き作業が
必要なため、お買い求めの販売店、または、お近く
の水道工事業者にご相談ください。

準備と確認

安全上のご注意

食器・調理器具を入れよう

ドアの開閉



■**ドアの開け閉めは、ゆっくり行ってください。**
(庫内の食器が転がり、破損する原因)

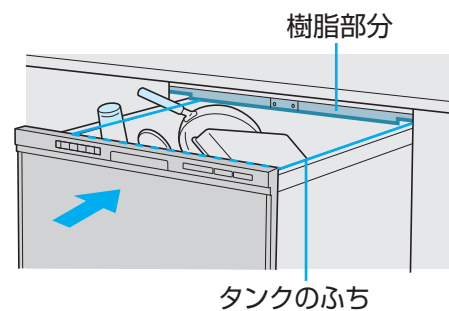
開けるときは…

取っ手を持ち、ラッチを上を押しながら手前に引く。

閉めるときは…

取っ手付近を持って閉める。

■ ドアを閉める前に、調理器具などがタンクのふちからはみ出て、本体上部の樹脂部分に当たらないことを確認してください。(P.10)
(本体・食器の破損や水漏れの原因)



汚れた面を矢印
→ 方向に向けて！

向きが違くと、洗い上がりが悪くなります。

- 説明のため、上かごを外しています。

● 高さ 11 cm 以下

高さ 9 cm 以下

- 茶わん、汁わん
どんぶり鉢

- 上かごを取り外した場合
直径24 cm以下
- 上かごがある場合
直径12 cm以下

大皿

直径24 cm以下 5点まで

直径27 cm 以下 3点まで

27 cmの大皿は、1点ずつ
スペースを空けて入れてください。
奥側に小皿を入れないでください。

さいばし

長さ **33** cm 以下

24 cm以下の場合は、
小物入れに入れてください。

小物入れ

長さ **24** cm 以下

- はしは汚れた面を下向きに、
スプーン・フォークは上向きに

食器・調理器具の大きさは目安です。

一時停止/スタート **一時停止**

運転をしばらく止めたいときなどに
押してください。

- 再運転するときは、ドアを閉め直してから、**一時停止/スタート**を押してください。

お知らせ

運転開始後、**一時停止/スタート** を押さずに
取っ手部分を握ると、「ピピッ」音が
鳴ります。

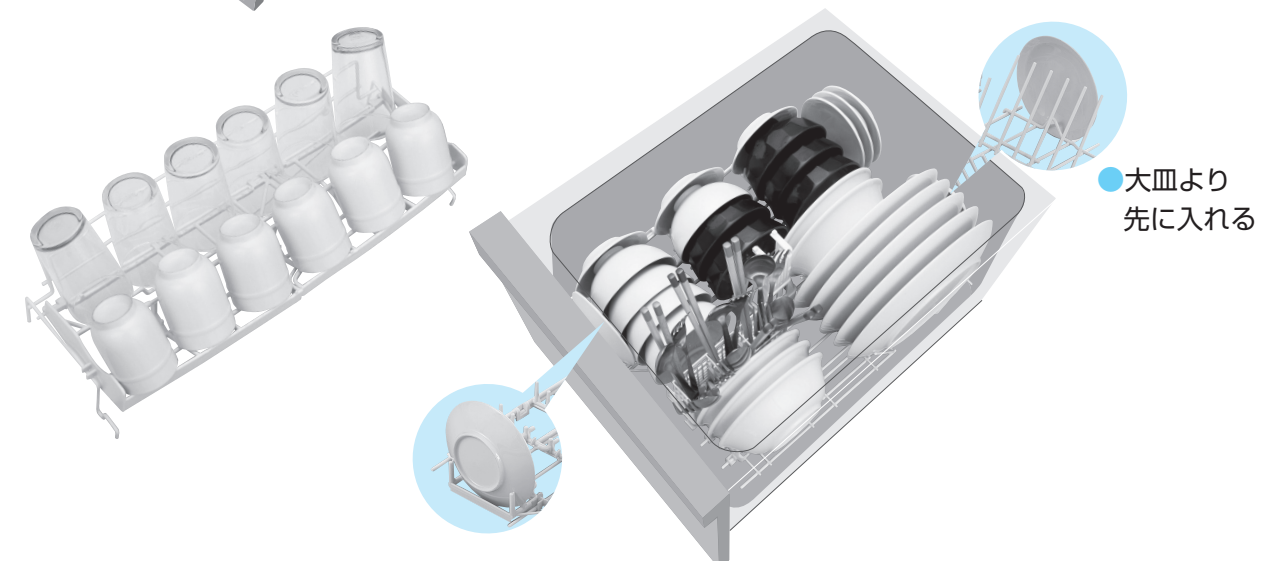
全部でどれくらい入るの？

標準食器の場合、40点入ります。

標準食器とは、日本電機工業会自主基準「電気食器洗い機用食器に関する自主基準」（2009年9月17日改正）に基づいた食器のことです。

標準食器の量の目安

- 大皿……5点
- 中鉢……5点
- 汁わん…5点
- 湯のみ…6点
- 小物類（はし・スプーン・フォーク）
- 小皿……8点
- 茶わん…5点
- コップ…6点



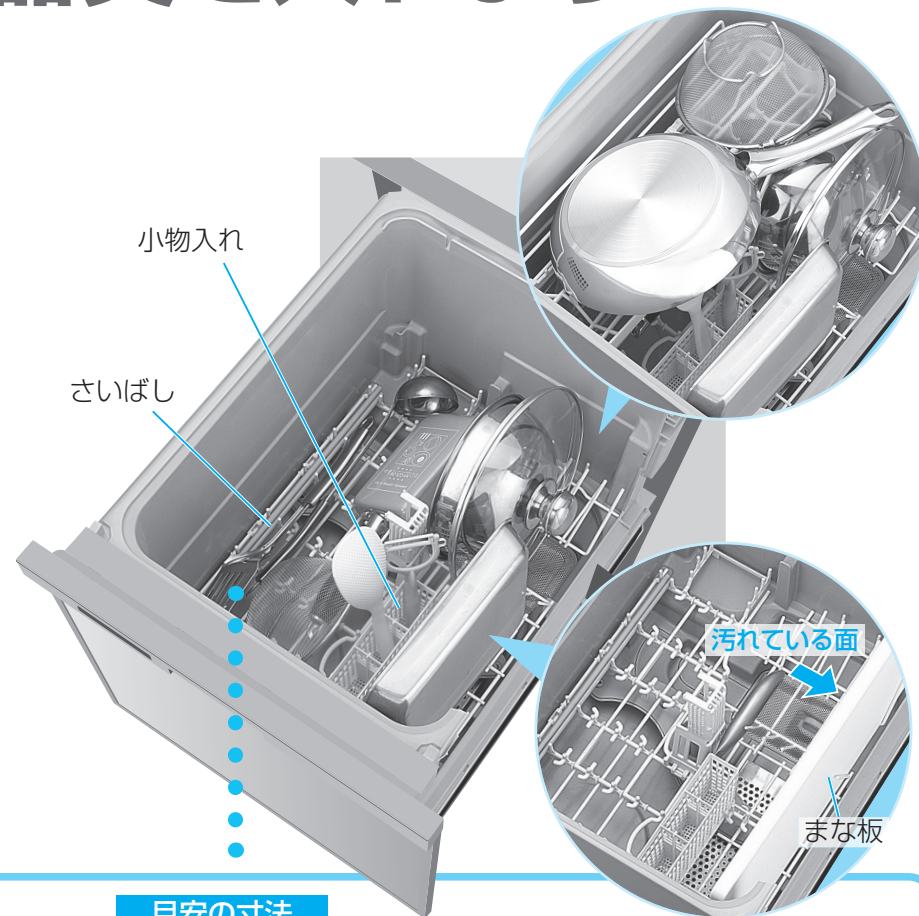
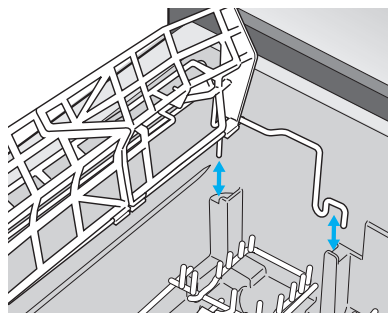
●大皿より
先に入れる

食器・調理器具を入れよう

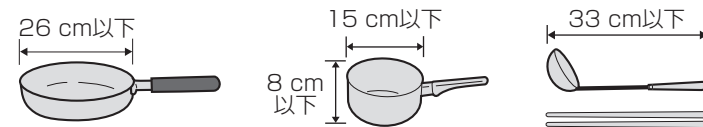
食器・調理器具の大きさは目安です。

かごを取り出すとき

- 食器類を全て取り出す。
- 下かごを取り出すときは、上かごを取り出してから、底部を持って取り出す。



目安の寸法



下かご 器具いろいろ

■ さいばし

24 cm以下の場合、小物入れに入れる

- 下かごに入れる場合は左端のスペースに入れる
 - 上かごに入れる場合 (P.6)
- 他の位置に入ると、噴射で飛ばされて回転ノズルに当たります。

■ まな板 右側にセットする。

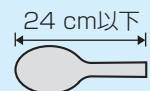
汚れている面を外側にすると洗えません。

大きさ：縦22 cm以下
横41 cm以下
厚み1.5 cm以下

材質：プラスチック製 (耐熱80℃以上)

- 木製のまな板は、表面のキズに入り込んだ汚れが洗えない場合や、材質によっては変形するおそれがあります。

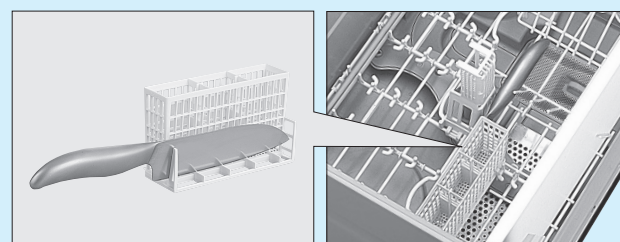
■ 小物入れ しゃもじなど



小物入れには24 cmを超えるものは入れない

■ 包丁 刃先を下にしてセットする。

長さ：30 cm以下 刃の厚み：5 mm以下
材質：ステンレス製



- 鉄製の包丁や刃先が鋼のものは、さびるため入れないでください。
- 包丁の刃をかごに当てないように入れてください。(かごのコーティングに傷が付きます)
- 形状によってセットできないものがあります。
- 包丁を出し入れするときは、タンクを傷付けないように気をつけてください。

上かご

上かごを使いこなせば、もっと便利に使えます。

- 上かごの下の方の食器がすぐに取り出せます！



- どんぶりなどの大物食器が入ります。

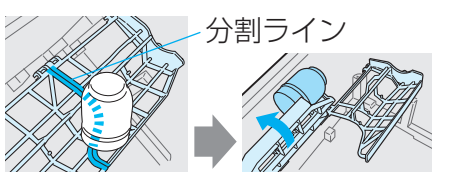


お願い

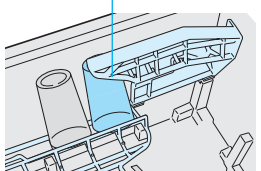
- 上かごの片側を上げた状態で小物を入れないでください。(噴射で落下する原因)



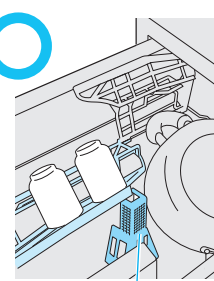
- 分割ラインの上にあるコップなどは先に取り出してください。(倒れたり、上かごにはさまったりします。)



- コップなどに上かごが当たるときは、取り除いてください。



上かごを倒すときは、必ずノズルガードに当たっていることを確認してください。



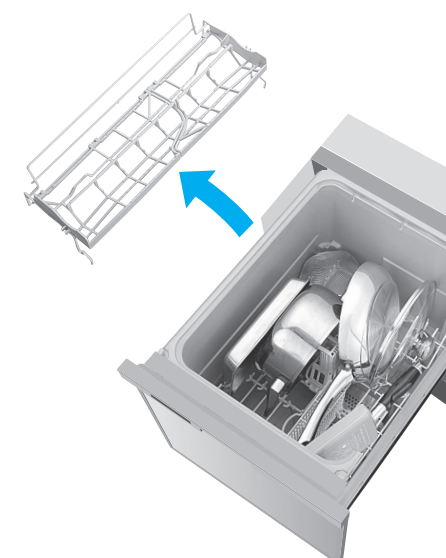
ノズルガード



- 上かごが調理器具などに当たり、ノズルガードから浮いた状態で使用しないでください。(変形・洗いがりが悪い原因)

上かごを取り外すと…

- 大きめの調理器具などが入れやすくなります。

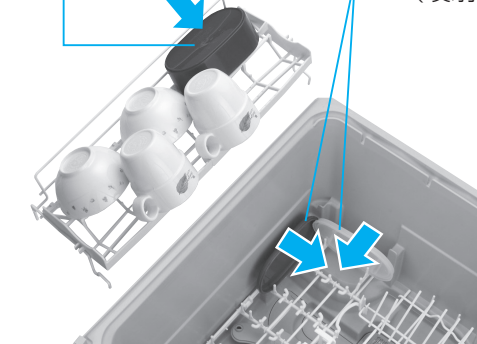


プラスチック食器

- 耐熱温度60℃～90℃未満のプラスチック食器は、「節電」コースで運転してください。
- 耐熱温度90℃以上は、どのコースでも運転できます。

容器：必ず上かごに

ふた：この場所以外は、入れないでください。(噴射で飛ばされたり、変形する原因)



洗えないもの

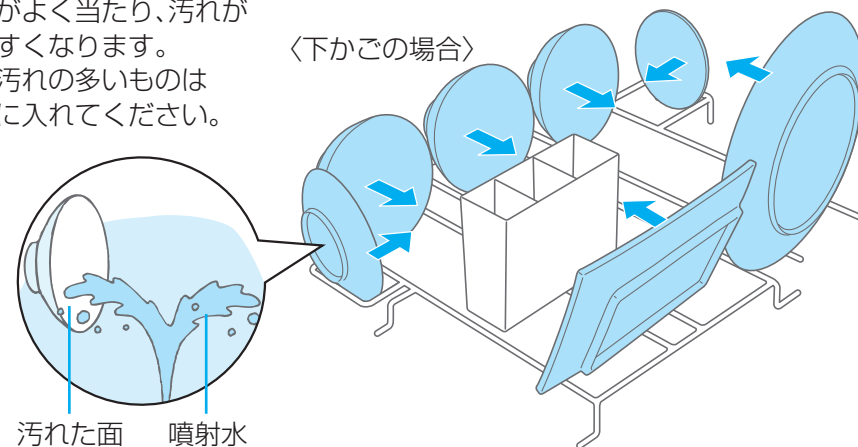
- 耐熱温度が60℃未満や、耐熱表示のないもの (変形の原因)
- 8 cm以下のもの (噴射で飛ばされる原因)

気をつけること/洗えないもの

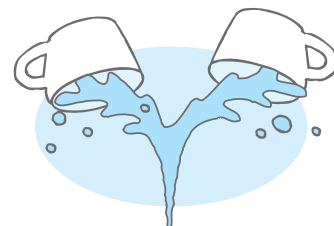
食器や調理器具が正しく入っていないと、ドアの開閉ができなくなったり、蒸気や水漏れ、本体や食器などの破損や変形、洗い上がりが悪くなる原因になります。

汚れた面を内側に向ける

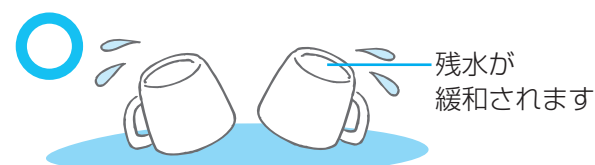
- 噴射水がよく当たり、汚れが落ちやすくなります。
- 比較的汚れの多いものは下かごに入れてください。



- コップなどは下向きに。

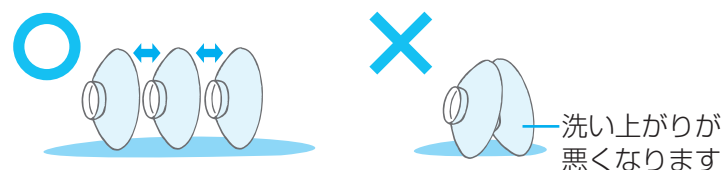


底にくぼみのある食器は少し傾けて置く



食器が重ならないようにする

- 噴射で食器が触れ合って音がある場合があります。

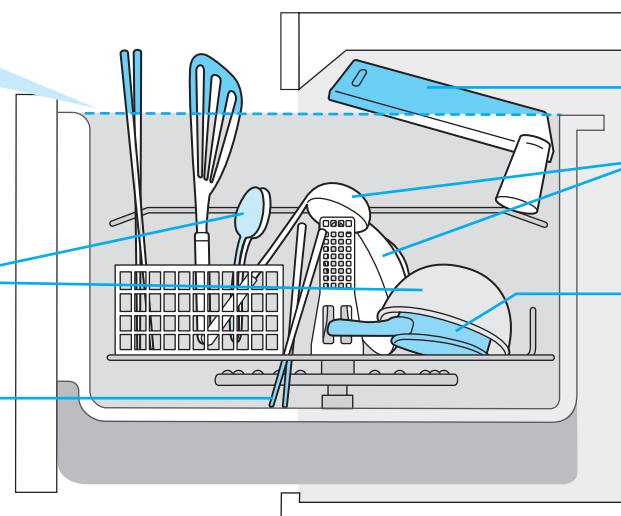


ドアを閉める前に確認

食器などがタンクのふちから出ている状態でドアを閉めない
(水漏れ、本体・食器の破損の原因)

重ねない
(洗えない)

かごの底からはみ出さない
(回転ノズルの回転を止め洗えない)
→ はしなどは小物入れへ
確実に入れる



まな板は上に置かない

ノズルに食器や調理器具などを当てたり、ふさがない
(洗えません)

上かごの下に大きななべなどは置かない
(上かごのものが洗えない)

● イラストは横から見た透視イメージです。

ドアが引き出せなくなったときは、無理に開けようとしないで販売店にご連絡ください

洗えません



⚠ 注意

- ❌ 強化ガラス製のものを入れない
(粉々になって飛び散り、けがのおそれ)



- ❌ 飛ばされやすい軽いものを入れない

- プラスチックのスプーン・ふた
- 発泡スチロール容器
- ふきん・スポンジ
- ほ乳瓶の乳首
(ヒーターカバーに落ちると、発煙・焦げ・変形・においの原因)



■ 熱に弱いもの

- 耐熱90℃以下のプラスチック食器
(耐熱表示のないもの含む)
(耐熱温度60℃以上のものは、「節電」コースで洗えます (P.9))



■ 変色しやすいもの

- 銀製・洋銀製食器など
- アルミ製・銅製のなべや食器
- 木(竹・とう)製食器



- 漆塗り食器・重箱
金箔入りの食器・上絵付けの食器
(はがれの原因にもなります)



- クリスタルグラス
(白くにごる)



■ 割れやすいもの

- 傷のついたガラス食器
ひびの入った食器
ひび割れ模様の食器
- 木製の柄のついたなべ類



■ その他

- びん・徳利などの食器
(口が小さいので、中が洗えない)



- 鉄製のフライパンなど
(さびるおそれ)



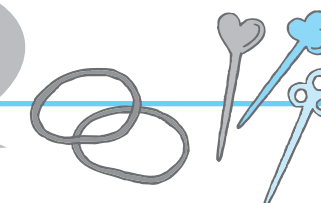
- フッ素加工のフライパン
などで、表面に傷やはがれがあるもの
(コーティングはがれのおそれ)



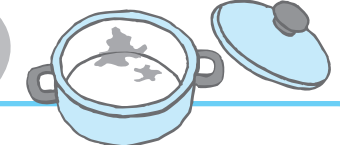
- 洗えない食器の種類については、食器洗い乾燥機専用洗剤の記載表示もご確認ください。

- 上記に記載のない食器については、販売メーカーまたは食器の製造メーカーにお問い合わせください。

取り除いてください



きれいに落ちません



■ 固いもの

- つまようじ・魚の骨・輪ゴムなど
(故障の原因)

■ 細かい残さい

- 七味・ゴマ・ふりかけなど (再付着の原因)

■ 魚の皮など (異臭の原因)

- 油の固まりなどのひどい汚れ
(再付着と異臭の原因)

■ なべの焼け付きや焦げ付き (内側・外側)

■ グラタンの焦げ付き

■ 茶わん蒸しのこびり付き

- 手洗いでも落とすにくいもの (こびり付き・茶渋・口紅の汚れなど) は、そのまま入れても洗えません。汚れ部分をスポンジ等でこすり落とすと、他の食器と一緒に洗えます。
- プラスチック食器は食物の色素などの色が付くと落ちない場合があります。

食器を洗おう

「洗淨～乾燥」「乾燥のみ」

準備

- 食器を入れる。(P.6～11)
- 食器洗い乾燥機専用洗剤を入れる。(P.2)

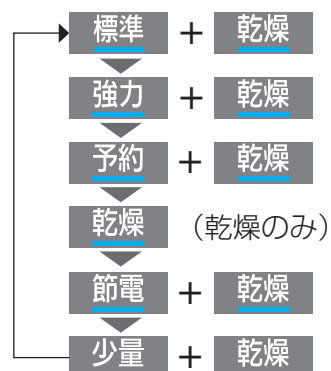
節電 少量 標準 強力 予約 乾燥 | コース 一時停止/スタート 電源 切/入

2 3 1

1 ドアを閉め 電源 切/入 電源を入れる

- 前回運転したコースを表示する。(「予約」「乾燥」コース以外)

2 必要に応じて コース コースを選ぶ



- 押すたびにブザーが鳴りランプの点灯が切り替わる。
- 乾燥のみするときは「乾燥」を選ぶ。
- 乾燥時間はコースによって異なります。
- 「乾燥運転をしない」設定 (P.16) にした場合、乾燥ランプは消灯します。
- 電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.5 Wの電力を消費しています。
- お好みで運転内容を変更することができます。(設定方法P.16)

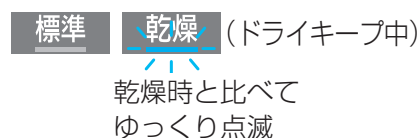
3 一時停止/スタート スタートする



- 運転中にドアを開けると、キッチン天板に庫内の蒸気が付くことがありますので、乾いた布などでふき取ってください。
- スタート後のコース変更→電源を入れ直す。

ブザーが鳴ったら終了

ドライキープ*時は、引き続き約100分間運転し、ブザーを鳴らさず終了します。



- *ドライキープ
乾燥終了後、ヒーターを入れずに約100分間送風と停止を行い、食器や庫内の露付きやにおいのこもりを防ぎます。
- 電気代 (室温20℃時)：約0.6円
電気料金目安単価27円/kWh (税込) で算出。
- 「乾燥運転をしない」設定 (P.16) のときは、ドライキープ運転は行いません。
- ドライキープ運転を終了したいときは、電源を切ってください。(コースと乾燥運転は終了しています)

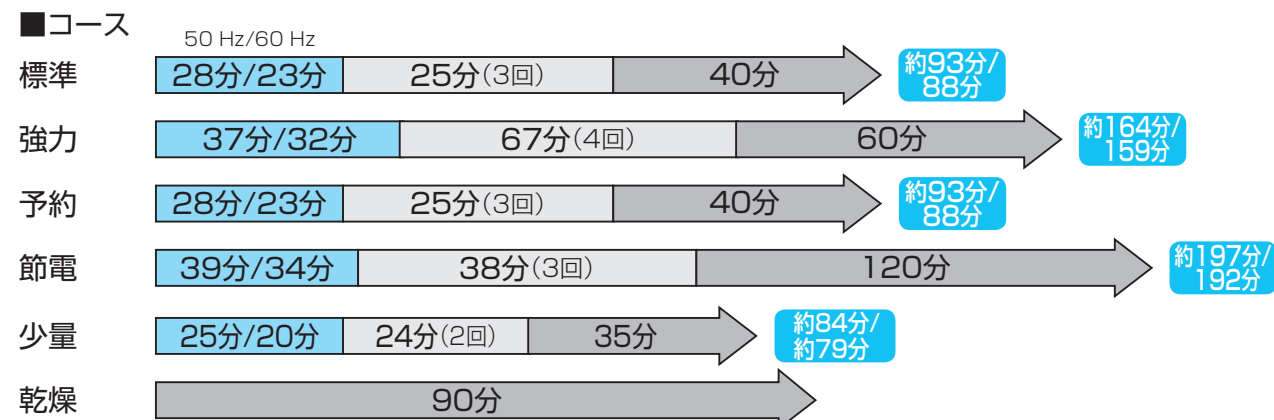
コースの選び方

こんなとき	コース	備考
食後すぐに	標準	● 油污れが多いときは、あらかじめふき取ってください。
食後数時間後や油污れに	強力	● 油污れが多いとき (サラダオイル含む) は、食器洗い乾燥機専用洗剤を標準量の約2倍入れてください。
4時間後に運転をスタートするときに	予約	● スタート後、4時間後に「標準」コースで運転します。 ● あらかじめ、つけ置きしたものをに入れてください。(予約待機中に残さいがこびり付き、取れにくくなります) ● 割安な深夜電力 (時間帯別電灯契約*1が必要) を利用するときにおすすめです。
油污れが少なく、電気代を節約したいときに※2	節電	● 洗浄温度は、「標準」コースより低くしています。 ● 乾燥：送風乾燥 余熱を利用し、ヒーターに通電しないで乾燥します。 ● 食物の色素などで色が付くことがありますので、すぐに洗ってください。 ● 油污れがべと付きとして残ることがあります。 ● 乾燥後、水滴が残ることがあります。
熱に弱い食器に (プラスチック食器・耐熱温度60℃～90℃未満)	節電	
食器が少ないときに (21点以下)	少量	
手洗い後や食器のあたために	乾燥	● 水で手洗いした場合、食器の水を切って入れると、仕上がりが良くなります。 ● 乾きが不十分なときは、再度乾燥してください。

- ※1 電気の使用量を昼間と夜間に分けて計量し、従来の契約に比べ、夜間は安くなる制度です。
- ※2 「標準」コースに比べ、電気代が約58%で運転できます。
消費電力量「標準」コース約0.43 kWh、「節電」コース約0.25 kWh (給湯温度60℃)
日本電機工業会自主基準「食器洗い乾燥機の性能測定方法 (2008年3月5日改正)」による。
- 給湯機をご使用の場合、給湯温度を60℃以下に設定してください。

運転時間の目安

給湯 (60℃) の場合。(水圧0.3 MPa、室温20℃)



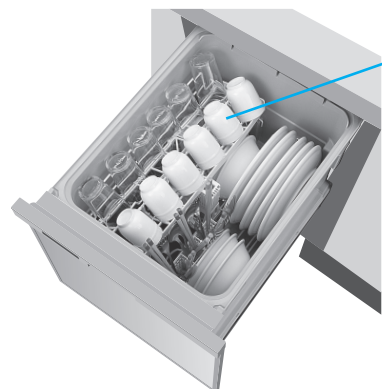
- 給水 (20℃) の場合、洗い～すすぎの時間が約7～27分長くなります。
- すすぎの最後は、加熱すすぎになります。
- 冬期など水温が低い場合、洗い～すすぎの時間が水温20℃のときと比べて約20～50分長くなります。
- 室温が15℃以下の場合、乾燥時間が約10～25分長くなります。
- 乾燥運転をしない設定にした場合は結露防止のため、すすぎ後、約5分間は送風運転を行います。
- ドライキープ運転を終了したいときは、電源を切ってください。(コースと乾燥運転は終了しています)
- 「ドライキープ」の運転時間 (約100分間) は、上記の運転時間に含まれておりません。
- 設置状態・室温・水温・水道水圧の変化などにより運転時間は変わります。

毎日の使い方

食器を洗おう

洗い終わったら

食器を取り出す



一つずつ取り出す

(食器をまとめて取り出すと食器どうしが当たって、割れたり、かけたりする原因)

食器が乾いていても、庫内やタンクのふちなどに水滴が残ります。

警告

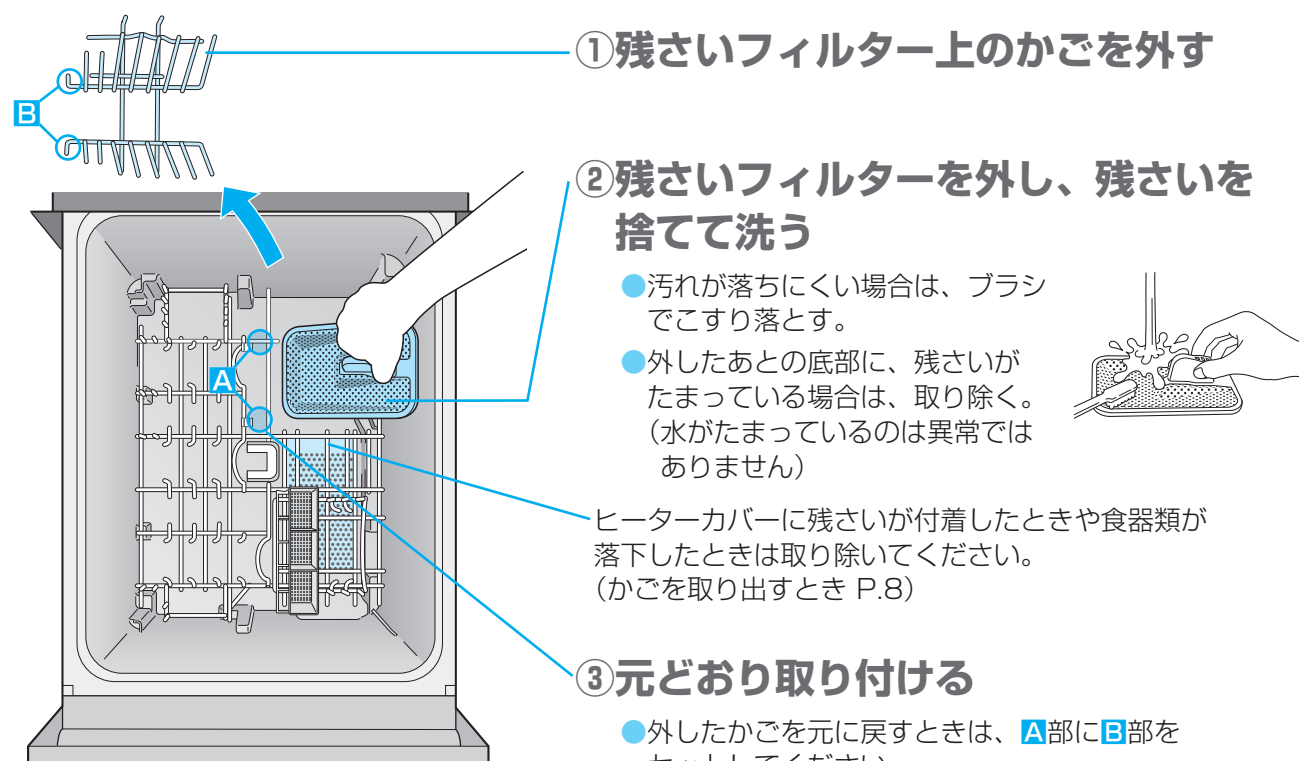
！ 食器の取り出し、残さいフィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う

(ヒーターカバーなどで、やけどのおそれ)

残さいフィルターの掃除

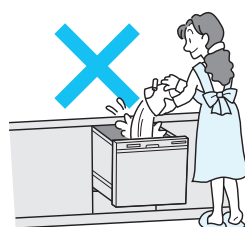
毎回必ず

掃除しないと目づまりし、洗い上がりが悪くなったり、カビやにおい・水漏れの原因になります。



お願い

- ドアを開けて、水やお湯を入れないでください。(水漏れや破損、異常報知などの原因) 修理・サービスが必要となり、保証期間内でも保証の対象外です。

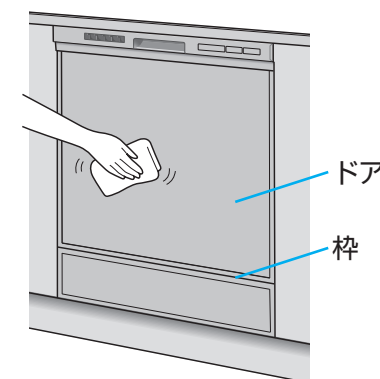


お手入れ

月に1回

本体や庫内

●かごを取り出すとき (P.8)



【ドア・タンクのふち・庫内】よく絞った柔らかい布でふく

- ドアと枠の間に、水が入らないようにしてください。(ドアにしみができたり、変形する原因)
- タンクのふちは、汚れが付きやすいので念入りにお手入れしてください。
- 汚れやにおい、カビが気になる場合は残さいフィルターの下などをブラシでお手入れしてください。その後、専用洗剤を約10 g入れて、食器を入れないで「強力」コースで運転してください。

庫内が白く汚れた場合は、食器洗い乾燥機専用の庫内クリーナーをご利用ください。
希望小売価格 (2016年12月現在・税抜)
別売・例: N-P300 (150 g×2袋) 1,000円
N-P150 (150 g×1袋) 600円

- 漂白剤・洗剤・シンナー・ベンジン・クレンザー・ワックス・殺虫剤などは使わないでください。(傷・変形の原因)
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

【回転ノズル】

本体から外し、水につけてゆすって汚れを落とす

回転ノズルに汚れが詰まると正常に洗浄水が出なくなり、食器の洗い上がりが悪くなったり、水漏れの原因になります。

■ 回転ノズル

取り外し方

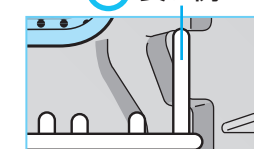
- 回転ノズルの中央を持って真上に引き抜く。回転ノズル内の水がこぼれる場合があります。

取り付け方

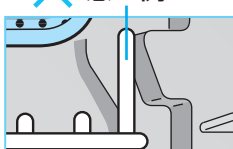
- 本体側に「カチッ」というまで押し込む。取り付け後、回転ノズルが手で軽く回ることを確認してください。正しく取り付けないと、食器が洗えません。

かごの取り付け方

○ 良い例

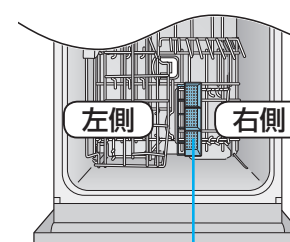


✕ 悪い例



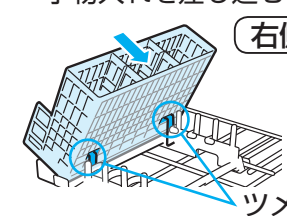
回転ノズルの動きを止め、食器が洗えません。

■ 小物入れ

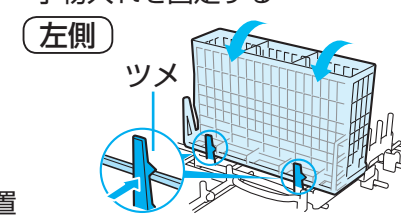


外れた場合の取り付け方

- ① 右側のツメ部に小物入れを差し込む



- ② 左側のツメ部 (2つ) で、小物入れを固定する



洗い終わったらお手入れ

毎日の使い方

必要なとき

設定を変更する

食器の洗い上がりや乾き具合が気になるとき、終了後のブザーを鳴らさない設定にするとときに
行ってください。

1

一時停止/スタート を押したまま 電源 切/入 を3秒以上押し続ける

2

コース を押し、コースランプの点灯
で変更したい内容を選ぶ
(押すたびにランプの点灯が切り替わります)

3

一時停止/スタート を押し、
「点検」ランプの点灯で
設定内容を選ぶ

4

設定完了

念入りにすすぐ すすぎ回数を1回増やす ●「乾燥」コース以外に対応	乾燥 点灯
乾燥効果を高める 加熱すすぎの温度を上げる 乾燥時間を約60分延長する ●「節電」コース以外に対応	標準 点灯
ドライキープ運転を しない ●「乾燥」コース以外に対応	標準 点灯 乾燥 点灯
乾燥運転をしない ●「乾燥」コース以外に対応	節電 点灯
終了後のブザーを 鳴らさない ●全コース対応	節電 点灯 乾燥 点灯

念入りにすすぐ
点検 点灯
設定しない (お買い上げ時)
点検 消灯

乾燥効果を高める
点検 点灯
設定しない (お買い上げ時)
点検 消灯

ドライキープ運転をする (お買い上げ時)
点検 点灯
ドライキープ運転をしない
点検 消灯

乾燥運転をする (お買い上げ時)
点検 点灯
乾燥運転をしない
点検 消灯

ブザーを鳴らす (お買い上げ時)
点検 点灯
ブザーを鳴らさない
点検 消灯

コース を押し
「点検」ランプ
のみを点灯さ
せる
点検 点灯
次に
一時停止/スタート を
押して設定完了
点検 消灯
(ピーと6回鳴る)

点検 点灯

点検 消灯

点検 消灯

点検 消灯

点検 消灯

- 操作を誤ったときは、電源を切って始めからやり直してください。
- 設定完了後に電源を切っても、設定内容は記憶されています。
- 食器の種類・量・汚れによって仕上がりが異なります。

設定の変更のしかたは
動画でご覧になれるもの
もあります。
動画の内容は、予告なく変更または削除する場合があります。



仕上がりが気になるとき

汚れが落ちない



- 食器洗い乾燥機専用洗剤を入れましたか。(P.2)
- 汚れに応じて、適切な量の専用洗剤を入れましたか。(P.2)
- 食器が、かごの底からはみ出して、ノズルの回転を止めていませんか。(P.10)
- 食器を重ねて入れたり、入れる向きを間違っていないか。(P.10)
- 残さいフィルターが目づまりしていませんか。
→水洗いしてください。(P.14)
- 焦げ付きは、こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。(P.11)
- 井戸水などミネラル分の多い水を使用している場合、専用洗剤を多めに入れてください。

ガラス食器が白くくもる



- 表面に小さな傷のついたガラス食器を高温で洗うと、まれに白くくもることがあります。
- クリスタル製食器は、白くくもるため入れないでください。
- ひどい油汚れは、油が残ることがあります。専用洗剤を多めに入れて運転してください。(P.2)

ガラスコップに白いあとが残る



- 水に含まれているミネラル分のためです。
→ときどきレモン汁や酢を付けて、手洗いしてください。

黄ばむ / 黒ずむ

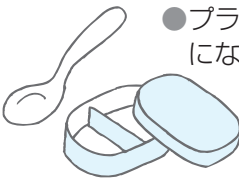


- 水に含まれている鉄分や茶しぶなどのためです。
→ときどき食器を手洗いしてください。

粉末洗剤が残る

- 洗剤がかたまっていませんか。
→砕いて入れてください。

プラスチック食器の乾きが悪い



- プラスチック製品は水をはじいて大きな水滴になるため、乾きにくくなります。

食器の底のくぼみに水滴が残る

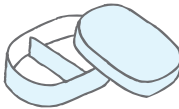


- 下記の設定をすると、水の残りが緩和されます。
→少し傾けてセットし (P.10)、「乾燥効果を高める」設定をしてください。(P.16)
→「ドライキープ運転をしない」設定になっている場合は「ドライキープ運転をする」設定にしてください。(P.16)

コース運転での乾燥の乾きが悪い

- 室温が低いなどの条件によって乾燥が悪くなる場合があります。
→再度「乾燥」コースで運転してください。
- しっかり乾燥させたい場合は、「乾燥効果を高める」設定をおすすめします。(P.16)

プラスチック食器が変形する

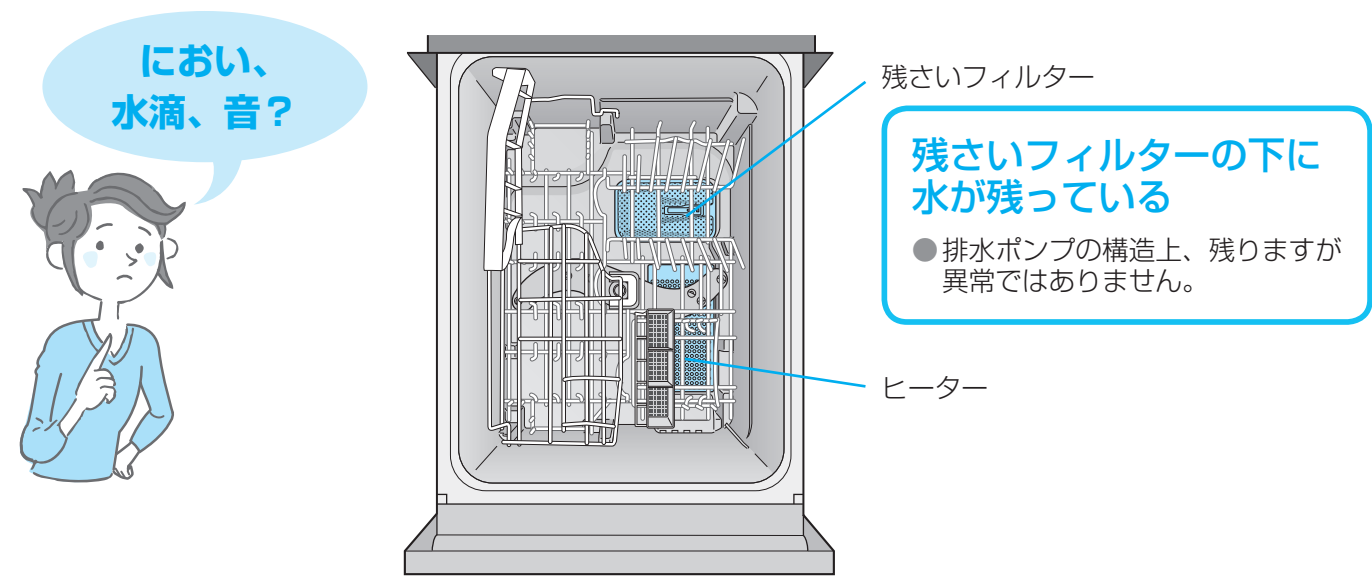


- プラスチックは熱の影響で変形するおそれがあります。耐熱温度を確認してコースを選んでください。
→・耐熱温度60℃未満は、洗えません。
・耐熱温度60℃～90℃未満は、「節電」コースで運転してください。(P.13)
・耐熱温度90℃以上は、どのコースでも使えますが、「強力」コースでは繰り返し洗わないでください。
- プラスチック食器は上かご、ふたは下かごの決まった場所に入れてください。決まった場所以外に入れると変形します。(P.9)

仕上がりが気になるとき
設定を変更する

必要なとき

よくあるお問い合わせ



においが気になる

- **ゴムや樹脂のようないにおい**
 - ・ご購入後、しばらくは機器（ゴムや樹脂）のにおいがする場合があります。
- **乾燥時のにおい**
 - ・ヒーターに油分が付いた場合、熱によってにおいを発することがあります。（洗い・すすぎだけで長期間運転したあと、乾燥運転した場合もにおいがします）食器洗い乾燥機専用洗剤を標準量の約2倍入れ、「強力」コースで運転してください。

- **排水溝のようなにおい**
 - ・長期間使用されなかった場合や「乾燥」コースを繰り返すと、異臭を放つことがあります。「少量」コースで一度運転してからご使用ください。

- **魚などのにおい**
 - ・残さいフィルターに、魚の皮などが残っているためです。ブラシで丁寧に洗ってください。（P.14）



水滴が残る

- 食器が乾いていても、庫内やタンクのふちなどに水滴が残ります。故障ではありません。
- 室温などの条件によって乾きが悪くなります。
- 室温と庫内の温度差などにより結露することがあります。水滴が気になる場合は、ふきんなどでふきとり、「ドライキープ運転をしない」設定になっている場合は「ドライキープ運転をする」設定にしてください。（P.16）
- 「乾燥効果を高める」設定を行ってください。（P.16）

音が気になる

- **運転中の大きな音**
 - ・残さいフィルターが目づまりすると、運転中にポンプの音が急に大きくなったりします。故障ではありません。残さいフィルターをお手入れしてください。（P.14）
 - ・固形物の汚れが多い場合は、あらかじめ汚れを取り除いてから食器を入れてください。

故障かな？

●まずは、次の内容をお調べになり、異常のあるときはすぐにお買い上げの販売店へお知らせください。

こんなとき		ここを確認してください
本体	プラスチック食器がヒーターに落下し、固着した	●販売店にご相談ください。（軽い食器は、洗浄水の噴射で飛ばされるため、入れないでください）
	運転しない	●ドアが確実に閉まっているか確認し「スタート」ボタンを押してください。（P.12）
	ドアが引き出せない	●まな板やさいばし・なべなどが庫内に引っかかっているため、無理に開けようとせず、販売店にご連絡ください。
	洗いやすすぎ中に回転ノズルの噴射が止まる	●ポンプ内にたまる空気を逃がすために約5分ごとに約5秒間、ポンプが止まりますが、故障ではありません。
	庫内または、排気口から泡が多量に発生する	●台所用液体洗剤を少量でも使用したり、食器に台所用液体洗剤が付いたまま入ると泡が多量に発生する場合があります。→必ず、食器洗い乾燥機専用洗剤を使用してください。（P.2）台所用液体洗剤を使用した場合は、1時間以上放置した後、「少量」コースを2～3回繰り返し運転してください。
	排気口周辺が結露する	●排気口から湯気が出るためです。故障ではありません。
	運転をスタートすると、すぐに排水を始める	●きれいな水で洗うため、ポンプ内の水を排水します。故障ではありません。
	運転時間が長い	●乾燥運転後、約100分間、ドライキープ運転（P.12）をします。ドライキープ中は、ドアを開けて食器を取り出せます。「ドライキープ運転をしない」設定もできます。（P.16）
	ご使用につれ、庫内が白くもってくる	●水に含まれているミネラル分のためです。庫内は、食器洗い乾燥機専用の庫内クリーナー（別売・例：N-P300）で洗ってください。（P.15）
	凍結した	①電源を「入」にし、「乾燥」コースを1～2回運転する。（解凍させる） ②解凍後、電源を「入」にし、「少量」コースで運転ができることを確認する。 ●長期間で使用されずに凍結した場合、解凍に時間がかかることがあります。1～2回運転しても解凍できない場合、お買い求めの販売店、または、お近くの水道工事業者にご連絡ください。
その他	断水した	①電源を「切」にし、運転を中止する。 ②断水が回復したら、まず他の水栓からにこった水を流し、運転を再開する。
	停電した	●停電が回復したら、電源「入」にし、「スタート」ボタンを押してください。停電時の行程からスタートします。予約待機中の場合は、予約が取り消され、即運転がはじまります。
	ブレーカーが落ちた	●原因を取り除いたのちブレーカーを復帰させ、電源「入」を確認し、「スタート」ボタンを押す。ブレーカー動作時の行程からスタートします。予約待機中の場合は、予約が取り消され、即運転がはじまります。

よくあるお問い合わせ 故障かな？

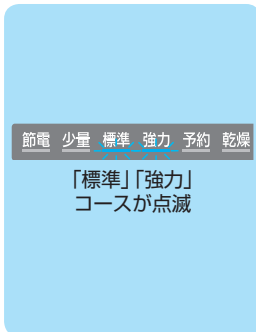
必要なとき

操作部にこんな表示が出たら

- ブザーが鳴ります。
- 電源を「切」にし、次の対処を行ってください。

ランプ表示の見方(例) 消灯 標準 点滅 標準

こんなとき



ここが原因

給水できない
(給水不良)

- 断水・水道の凍結
- 止水栓の開け忘れ
- 給水弁の先端に異物がたまっている

こうしてください

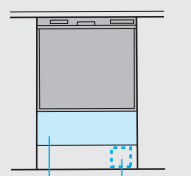
- 断水・凍結の場合(P.19)を参照のうえ、再スタートしてください。
- 初めてご使用の場合や水抜き作業をされた場合、止水栓が閉まっている可能性があります。
- 止水栓は、本機の引き出しの奥または、点検口の下にあります。下図を参考にして止水栓を開けてください。
- 井戸水や元付け型の浄水器*をご使用の場合、給水弁の先端(フィルター)に異物がたまります。販売店にご連絡ください。

寒冷地での水抜き方法 および止水栓の操作

- 凍結のおそれのある場合には右の方法で水抜きを行ってください。

止水栓操作手順

■参考図



引き出し 止水栓

●引き出しの取り外し

- 本体下部が引き出しの場合はキッチンの取扱説明書を参照して取り外してください。(背板のある場合は背板も外す)

止水栓の操作：水抜き／開栓

- 止水栓下部に水受けを置いて水抜き付き止水栓の水抜き栓を開いて内部の水を抜き取ります。
- 止水栓の開栓時はハンドルを開く操作のみとなります。(ハンドルは位置・形状が図と異なる場合があります)



止水栓

※元付け型の浄水器に接続すると、残留塩素濃度が0.1 ppm以下(水道法基準は0.1 ppm以上と規定されている)となり屋内に給水される水が細菌等に汚染される(バクテリアが繁殖)おそれがあります。

「節電」「強力」コースが点滅

本体内から水漏れしている
(機内の水漏れ不良)

止水栓または水道の元栓を閉めてください
水漏れのおそれがあるため、至急設置された販売店にご連絡ください。上記を参考にして止水栓を閉めてください。
ブレーカーは切らないでください
水漏れ時はポンプを稼動し、強制的に排水します。

「節電」「標準」「強力」コースが点滅

庫内の水が排水できない
(排水不良)

- 異物のつまり
- 排水ホースの折れ

- 残さいフィルターを掃除してから、再スタートしてください。
- 初めてご使用の場合、排水ホース接続方法に不具合がある可能性があります。設置された販売店にご連絡ください。

全てのコースが点滅

ドアを開けたまま運転をスタートした
(ドア開異常)

- ドアを閉めてください。

「点検」が点滅

点検時期です(P.22)

- 点検(有償)を受けるまで点滅(電源「入」時)

- 点滅していても運転はできますが、お早めに下記連絡先へ点検(有償)を依頼してください。
長期使用製品安全点検センター
TEL 0120-841-344

- 給水不良や排水不良、ドア開異常の場合、「電源 切/入」ボタンを押すと、ランプが消えブザーも止まります。
- 機内の水漏れ不良の場合、「電源 切/入」ボタンを押すと、ランプは点滅状態のままブザーが止まります。(断続的に排水ポンプの音がある場合があります。)
- 以上のことをお調べになり、直らない場合や上記以外の異常が生じた場合は、販売店へご連絡ください。

特定保守製品と点検

特定保守製品の登録と点検

■特定保守製品とは

本製品は、消費生活用製品安全法(以下、消安法といいます)で指定される「特定保守製品」です。

- 本製品の設計標準使用期間は、製造年月より10年です

設計標準使用期間を超えて使用された場合、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

- 製品を安全にご使用いただくために所有者登録を行い、点検期間内に法律で定められた点検を受けていただくことが求められています。
- また、転居される場合も新しい住所を連絡してください。

- 所有者登録をしていただくこと…点検を受けていただく時期に点検のご案内を送付しますので、ご案内の通りに点検を依頼してください。点検は有償になります。

■所有者登録の方法(3通りあります)

所有者票(返信はがき)での登録	本製品には、法で定められた所有者票(黄色の封筒に入っています)が添付されています。所有者票に所定事項をご記入のうえ、ミシン目で切り取って返信してください。(インターネット、電話から登録していただく場合は、所有者票の返信は不要です)
インターネットでの登録	http://panasonic.co.jp/chouki/ へアクセスし、画面の案内に従って登録してください。
電話での登録	長期使用製品安全点検センター 0120-841-344へ連絡してください。受付時間は 平日 9:00~17:00 です。

- 所有者登録いただいた情報は消安法、個人情報保護法および当社規定により適切に管理し、法定点検のお知らせと実施、その他製品安全に関するお知らせ(製品の保守・買い替え・廃棄に関するご案内)をする場合以外には使用致しません。

■転居など、所有者登録の変更方法

「パナソニック株式会社 長期使用製品安全点検センター」までご連絡ください。

■設計標準使用期間

!	●本製品の設計標準使用期間*1は、製造年月より10年*2です。 ●設計標準使用期間を超えて使用された場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。 ●点検期間内に法律で定められた点検(有償)を受けてください。
---	--

※1
設計標準使用期間は、下記の標準使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間です。「使用開始時期から」ではなく、「製造時期から」となります。

※2
本年数は、標準使用条件に基づき算出された数値で、保証書に記載された保証期間とは異なります。

■設計標準使用期間の算定の根拠(標準使用条件に基づき、算定されています)

標準使用条件：JIS C 9920-1による。

環境条件	電圧	交流100 V
	周波数	50 Hz/60 Hz
	温度	20 ℃
	湿度	65 % (JIS Z 8703による)
負荷条件	設置条件	標準設置(取付設置説明書による)
	お皿	標準食器(取扱説明書による)
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03 MPa~1 MPa
想定時間	給湯・給水	5 ℃~60 ℃
		1日の使用回数：2回
		1回当たりの使用時間(取扱説明書による)
		1年の使用日数：365日

■次の場合、製品に表示している点検期間よりも早期(点検のご案内より前)に点検を依頼してください。

- 左記の標準使用条件に対して、環境条件・負荷条件・想定時間が異なる場合
- 業務用等や本来の目的以外の方法で使用された場合(これらの場合は、記載の設計標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が発生する可能性があります)

■ご不明な点、疑問点等のある方は、長期使用製品安全点検センターにお問い合わせ願います。

操作部にこんな表示が出たら

必要なとき

特定保守製品と点検

■点検の実施

点検期間前に点検のご案内を致しますので、点検期間中に点検を受けてください。

●点検は有償になります。
さらに点検の結果、点検箇所の整備が必要となった場合は、別途、料金が発生します。

●その後の安全を保証するものではありません。
消安法で規定された点検基準に基づき、点検時点での製品が点検基準に適合しているかどうかを確認します。

●点検料金＝技術料＋出張料＋その他の経費
整備等は含まれませんのでご注意ください。

■整備用部品の保有期間

整備用部品とは、点検の結果、点検基準に適合していない部分を修理するための部品です。
各整備用部品の保有期間は製造打ち切り後12年です。

(主な部品) ①洗浄モーター ③ヒーター
②乾燥モーター ④プリント基板

整備用部品は、補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)とは異なります。補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年です。
ただし、点検の時期によっては、整備用部品が不足し、修理ができない不測の場合もありますのでご了承願います。
整備につきましては、部品代を含め、別途、費用をご負担いただきます。

アフターサービスについて

お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

■保証書(取扱説明書の23ページについています)
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間
(ただし一般家庭用以外に使用された場合は除きます。)

■修理を依頼されるとき
17～20ページに従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源「切」にし、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容
●ご住所、ご氏名、電話番号
●製品名、品番、お買い上げ日
●異常の内容(できるだけ詳しく)
●訪問のご希望日

●保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店へご依頼ください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

点検に関するご相談

パナソニック株式会社
長期使用製品安全点検センター
TEL 0120-841-344(専用)

●ホームページ: <http://panasonic.co.jp/chouki/>
ホームページにて、法定点検に関するご案内をしております。

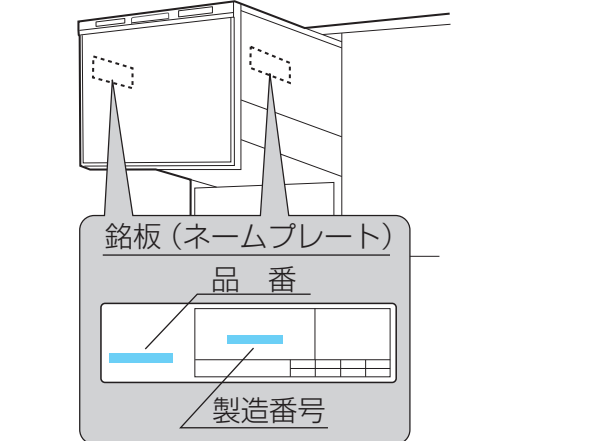
点検以外のご相談

お買い上げの販売店へご依頼ください。

■補修用性能部品の保有期間 **10年**
この食器洗い乾燥機の補修用性能部品を製造打ち切り後10年保有しています。
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するための部品です。

■アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき
お買い上げの販売店にお問い合わせください。

本体の銘板表示位置(左右2ヵ所)
※下図はドアを引き出した状態の図です。



保証書

食器洗い乾燥機

品番				出張	
保証期間	本体1ヵ年	お買い上げ日	年	月	日
★お客様	ご住所	〒□□□□□□			
	お名前	様 TEL ()			
★販売店	住所	TEL ()			
店名	印 または サイン				

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

記

本書はお買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合には本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼のうえ、修理に際して、本書をご提示ください。無料修理をさせていただきます。
- なお、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。
 - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
 - 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障および損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - 一般家庭用以外(たとえば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 車輛・船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 離島および離島に準ずる遠隔地へのお出張修理をおこなった場合は、出張に要する実費を申し受けます。

お客様へ ※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

修理記録	年 月 日	修 理 内 容	担 当 者

特定保守製品と点検／アフターサービスについて

保証書

必要なとき